

「青少年育成基金」について

○ 『愛のあるバナナ』 寄付金って何？

- ▼ 近年、生活環境の変化、インターネットの普及などにより、児童生徒の読書離れが指摘されていますが、**読書**は青少年の思考力、創造力さらに表現力をそだてるのに欠かせないものです。
- ▼ 松山青果株式会社では、財団法人愛媛県教育会と提携し、年間通して販売できる『ドールバナナ』を「**愛のあるバナナ**」として、売上金の一部を、**県内小中学校や公民館等の図書購入費、読書環境の整備**に役立てようとするものです。
- ▼ 【⇒県内 50 店舗で販売されている、フィリピン産完熟バナナ（5 本 198 円）の売り上げにつき、1 円を愛媛県教育会へ寄付。】

○ 寄付金で、図書購入！ （実績）

第 1 期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

- ▼ 松山青果株式会社（代表取締役社長 尾崎教満氏）から、年額 25 万 8030 円 が寄贈され、
（東予）四国中央支部 （中予）上浮穴支部
（南予）南宇和支部と大洲支部 に分配し、
それぞれで図書購入整備に役立てました。

第 2 期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

- ▼ 平成 24 年 4 月 10 日、同社から 24 万 8112 円が寄贈され、本年も、読書環境の整備に有効に活用させていただきます。
- ▼ なお、本年の分配先については、地区教育会長会（6 月）で協議し、新居浜、伊予、八幡浜、北宇和 の 4 教育会に決定しました。

第 3 期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

- ▼ 平成 25 年 5 月 20 日、同社から 21 万 7062 円が寄贈されました。本年も、読書環境の整備に有効に活用させていただきます。
- ▼ なお、本年の分配先については、地区教育会長会（6 月）で協議して決定します。